

東 区

協議会だより

令和2年12月
開催じゃ！



その他

市民活動表彰東区長賞受賞団体の活動報告について
「中ノ町げんき食堂」の磯部代表から団体の活動報告がありました。

Q 年間の運営費はどのくらいかかっていますか。

A 80万円程度かかっています。運営は市の補助金等で賄っていますが、多くの補助金は1年間で使わなければならないため、使いつらく感じています。継続的に数年間で使うことができるよう補助金や助成金の内容について工夫していただければと思います。

各課からの連絡

東区各課から実施事業などの説明・連絡がありました。

△東区・区民生活課▽

成人式について。県から式の在り方の再考、感染予防対策の徹底の要請を受け、浜松市でも検討をしています。県内では、磐田市、東部の5市では会場に集まる式典を開催しないこととしており、今後各実行委員会の意見聴取などが予定されています。

△東区・健康づくり課▽

浜松いきいき体操について。最近では寒さやコロナ禍で運動不足になりがちです。運動不足解消のため、ぜひ地域等の集まりで紹介していただければと思います。

第8回東区協議会の概要

令和2年12月22日(火)に東区役所31、32会議室で第8回東区協議会を出席委員18名により開催しました。

協議事項について

浜松市文化財保存活用地域計画(案)のパブリック・コメント実施について

文化財課から、浜松市文化財保存活用地域計画(案)の概要について説明がありました。

地域課題について

交通安全委員会

東区の交通事故件数は、11月までの累計で1,069件となっています。前年比で211件の減、死者数は同数、傷者数は347人の減となっています。また、事故の状況は、追突事故709件、出会い頭の事故576件で全体の約7割を占めていますので、両事故の防止に今後とも努めてきたい。

地域防災委員会

12月14日(月)に第4回委員会を開催。第3回から引き続き、既存の防災パンフレットの記載内容について確認を行いました。その中で、より多くの高齢者、障がい者の方々に見てもらえるように、要点を整理したパンフレットができないかという意見が出ました。どのようにしたらできるのか今後検討していきたい。

委員に密着！

笠井だるま市

1月10日(日)開催



だるま市とは

「笠井だるま市」は、浜松市東区笠井町の福来寺(笠井観音)で毎年1月10日に開催され、明治時代から現在まで130年ほど続く伝統ある催し物。

1月10日は観音様の縁日にあたり、境内にはだるまの露店が並び、無病息災、五穀豊穡、家内安全、合格などを祈願する大勢の参拝者で毎年賑わいます。

開催にあたって

東区協議会の松本委員は、笠井地区自治会連合会会長として、だるま市に携わりました。開催にあたって、松本委員を含む主催者側(笠井だるま市保存会)は、マスク、手袋とフェイスマスクを着用し、参加者に対しては、入場時に手指の消毒とマスク、

手袋の着用の徹底をお願いするといった新型コロナウイルス感染症対策に取り組みました。また、境内では飲食を禁止してテイクアウト方式をとったり、参道に並ぶ時は1メートルの間隔を空けて並んでもらうよう声をかけをしたりするなどの対策も行われました。

松本委員は「笠井だるま市は130年ほど続く伝統あるイベントであるため、開催したいという思いが強くなりました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策にしっかり取り組んだ上で開催できたことを嬉しく思います。」と話してくれました。

当日は、本堂に参拝や祈禱をする人やだるまを買いたい求める人などで賑わいました。また、笠井小・笠井中学校や浜松東高校の児童・生徒が作成した作品などが展示され、訪れた人を楽しませました。



東区協議会委員 松本久和さん

※会議の傍聴を希望する場合は、東区協議会事務局(東区役所区振興課)へ連絡してください。議事録の全文や開催日程は市HPで公開しています。(右のQRコードからもご覧いただけます。)



連絡先
TEL : 053-424-0115
FAX : 053-424-0131
E-mail :
e-shinko@city.hamamatsu.shizuoka.jp

市HP

東区協議会

検索